



ブックリサイクル 好評開催中 (11月23日まで)

10月19日からふれあいセンター（図書館がある建物）2階でブックリサイクルを実施しています。図書館で長年貸し出されてきた書籍で、傷んできた本や内容や情報が古くなった本、新しく買いなおしたため不要になった本などを必要な人にもらってもらおうという取組です。文学書、児童書、絵本、趣味の本など様々なジャンルがあります。お気に入りの本に出合うかもしれません。どうぞお立ち寄りください。★お持ち帰りの冊数に制限はありません。何冊でもどうぞ。★



《図書館たんけん》 志免中央小学校の2年生

10月18日（月）図書館に志免中央小学校の2年生がたんけん（見学）にやってきました。大人数を避けるために4つのグループに分かれての見学です。みんなびっくりするほど熱心で、話を聞く姿勢や質問の時の言葉遣いなど百点満点です。

「図書館には、本は何冊ありますか。」「働いている人は何人ですか。」「人気の本は何ですか。」など、事前に決めてきた質問をして、答えをしっかりとメモしていました。一度に借りられる本が15冊になったというニュースを聞くと、「明日、本をかりに来よう！」と嬉しい一言。図書館の「ひみつ」をたくさん発見できたようです。図書館は、君たちが来るのを楽しみに待っていますよ。



【開館時間】 10時から18時まで（金曜日と同様です）

【11月の休館日】 1日（月）、8日（月）、15日（月）、24日（水）、29日（月）

※休館日やサービスの変更など、詳しくは、図書館ホームページでご確認ください。

特設コーナー 図書館職員が、4つの場所でテーマを決め図書を集めています。

11月の特設コーナー ① (カウンター前大きな円形テーブル)

ふるさとを知ろう！



特設のテーマ:炭鉱「ヤマ」ふるさとを知ろう

福岡県には、3つの大きな炭鉱がありました。筑豊、大牟田（三池）そして糟屋です。志免町には、竪坑櫓が残っており2009年に国の重要文化財に指定されました。コーナーには、日本の産業を支えてきた炭鉱「ヤマ」の歴史や当時の生活の様子が見られる資料を集めました。石炭を知らない世代が増えている現代ですが、この機会に石炭や「ヤマ」について学びませんか。

11月の特設コーナー ②
(雑誌コーナー横テーブル)

特設のテーマ:図書館30年のあゆみ

図書館30年のあゆみ



志免町民図書館は、開館30周年です。図書館では、毎年たくさんの本を購入し、町民の皆様にご覧いただきました。町の広報誌では、毎月4～5冊の本を紹介させていただいています。そこで、これまでに広報誌で紹介した図書を集めました。生活に役立つ情報満載の実用書や話題の小説、「ほう」とうなずく一冊もあります。図書館のいろいろをギュッと詰め込んだコーナーです。

11月の特設コーナー ③
(文庫本コーナー付近の柱のウラ)

特設のテーマ:医療小説特集
11月1日は「いい医療の日」



ある調査によると日本人は病院を舞台にした小説やテレビ番組を好むという傾向があるそうです。漫画「ブラックジャック」は今でも大人気です。「私、失敗しないので。」と言えただれでも知っているでしょう。コーナーには、医療小説を集めました。名医、感染、汚職、犯罪……。様々な人間ドラマがあります。読み始めたら止まらない面白さです。秋の夜長、時間がたつのを忘れて読んでください。

ここからは児童書(絵本)の特設コーナーです。

11月の特設コーナー 児童①
(おはなしのへや前のテーブル)

特設のテーマ:
としょかんどうぶつえんで たのしくあそぼう



小さい子ども達は、動物が大好きですね。コーナーには、動物が登場する物語や絵本をたくさん集めました。本物のトラの口って、どれくらい大きいですか? そんな動物の秘密がわかる本や動物折り紙の本までいろいろなジャンルの本をそろえています。この秋、「動物博士」が誕生するかもしれません。親子でいっしょに秋の夜長をお楽しみください。

【お願い】 図書館の本や資料は大切に利用しましょう。ページの折り曲げや書き込みなどは、次に利用される方が不快な思いをされます。みんなが気持ちよく読めるようにご協力をお願いします。